

感染症発生状況

平成30年4月12日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成30年4月2日（月）～4月6日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象人数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 588名

1日あたりの延べ欠席者数 118名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数 122名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

症状では 熱（182名）、咳・鼻水（64名）、下痢・腹痛（23名）、充血（16名）

疾病ごと インフルエンザ（211名）、気管支炎・肺炎（RSウイルス11名、その他7名）、

胃腸炎（ロタウイルス5名、その他12名）、溶連菌感染症（8名）

インフルエンザ、胃腸炎が目につく週でした。

インフルエンザは集団的流行です。もう少し流行は続くでしょう。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 玉山，厨川，河北，盛南，河南地域で減少。都南地域で増加しました。

気管支炎・肺炎 河北，都南地域で増加しました。

胃腸炎 厨川，河北，盛南，都南地域で微増しました。

溶連菌感染症 厨川，盛南，河南地域で流行しています。

【県の状況（3/26～4/1）】

新学期のスタートとともに、学校や施設などの集団生活の場では感染性胃腸炎やインフルエンザなどの集団発生が起こる可能性があります。手洗いやうがいなど、基本的な感染予防対策の再確認に努めましょう。

インフルエンザは、前週より減少しましたが、盛岡市、県央、奥州、釜石および二戸地区で注意報値（定点当たり患者数10人）を超えています。過去には患者数が一時減少した後、再び増加に転じた年もあり、今後も引き続き注意が必要です。マスクの着用をはじめとしたせきエチケットで感染拡大を防ぐこと、手洗いや体調管理により予防することが重要です。

伝染性紅斑は、宮古地区で警報値（同2人）を超えました。宮古地区では3週間前から流行が続いています。本疾患は小児を中心にみられ、両頬に紅斑が、四肢にはレース状の紅斑が現れます。例年、春から初夏にかけて流行がみられるので注意が必要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】